

# ほけんだより

愛知県立新城有教館高校  
保健室 R3.12.10

## ～今シーズンのインフルエンザについて～

2021-2022 シーズンのインフルエンザについて、文部科学省・厚生労働省・学校医からの情報をまとめ、お伝えします。予防の参考にしてください。

●2020年の冬より新型コロナウイルス感染症の流行が始まり、現在はやや落ちついていますが、国内でオミクロン株発見のニュースもあり今後変異株がどうなっていくかは分かりません。インフルエンザと新型コロナウイルスが同時に流行する可能性もある、ということです。

もし、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が発生した場合、これまでにないことなので、2つのウイルスの発生動向が予測できないこと、発症時の受診のタイミングや医療機関の選択にも一層の注意が必要なことが考えられます。

### インフルエンザの予防について

#### ① 外出後の手洗い等

流水、ハンドソープによる手洗いで手指についてウイルスを物理的に洗い流しましょう。インフルエンザウイルスにはアルコール消毒も効果あり。

#### ② 適度な湿度の維持（換気、加湿）

空気の乾燥は、気道の防御機能低下↓インフルエンザかかりやすさ up↑。加湿器などで適切な湿度をキープしましょう。

#### ③ 人混みへの外出を控える

冬休みになり、クリスマスやお正月などもあるため外出する機会も増えます。インフルエンザや新型コロナウイルスの発生状況は常にチェックし、時期や地域によっては外出を控えましょう。また、マスクの着用は引き続き必要です。

#### ④ 流行のワクチン接種

ワクチンは、感染を完全に防ぐことはできません。ただ、感染後に発症する可能性を低くする効果と、発症した場合の重症化防止には有効の報告あり。



校医さんより

**感染症対策に慣れてきた頃でもあり、対策がゆるんできたタイミングのため、昨シーズンよりインフルエンザ流行の不安もあります。3年生は受験、2年生は修学旅行もあります。ワクチン接種を予定している人は、受けられる医療機関を探して、問い合わせてみてください。12月初旬であれば、予約ができるかもしれません。**